

令和6年度 八代市通学路安全推進会議 通学路危険箇所対策予定一覧表

No.	学校名	危険箇所名 (路線名・箇所名・住所等)	通学路の状況	対策		状況
				内容	主体	
1	金剛小学校	県道と学校前道路との交差点	上記交差点付近は大きなカーブとなっている。互いの車線から先を見通せないため、対向車線を通行する車両や、付近を登下校している児童を認識することが困難である。	横断歩道及び停止線を補修する。	八代警察署 (交通第一課)	対応済
2	麦島小学校	迎町交差点付近(後藤胃腸科肛門科クリニック脇)の道路	「止まれ」の標記は見られるが、停止線がほぼ消えている。	停止線及び「止まれ」の標記を引き直す。	八代警察署 (交通第一課)	対応中
		ヘアーサロンホンダ前の道路(マキタ八代営業所付近)の交差点他	停止線が消えかかっており、外側線の白線も消えている。	停止線を引き直す。	八代警察署 (交通第一課)	対応中
		古町児童公園脇の道	道路中央の白線(点線)が一部だけ残って消えている。	白線(点線)を前後に伸ばすか、外側線(白線)を引く。	八代市土木課	検討中
3	植柳小学校	勝明寺付近の三叉路	全方向からの交通量が多く、見通しが悪い。また、道幅が狭く、交差点が危険な状況である。	歩道にカラー塗装を行う。	八代市土木課	対応済
4	有佐小学校	市道中島下村鮫鱈線	見通しはよいが、道幅が狭く、車が離合するのが難しい道路。普通車はもちろん、農業用の大型車両も通る。子供を巻き込んだ事故が起こる心配がある。	用水路横の整備について検討する。	鏡支所産業建設課	対応中
		有佐小正門前を通る道路に飛び出す危険箇所	見通しのよくないT字路が連続しており、大変危険であるにもかかわらず、スピードを出したまま通過する車がいる。国道・県道の裏道として利用される道路で、通行量も多く、危険性を認識していないドライバーがいつ子供を巻き込んだ事故を起こしてもおかしくない状況である。	停止線を引き直す。	八代警察署 (交通第一課)	対応中
5	泉第八小学校	学校から八八重方面(300m～1600mの区間)	山側の木や竹が倒れ、木の枝に引っかかっているため、いつ道路に落ちてきてもおかしくない状況になっている。	車道にかかる部分は伐採する。	県南広域本部	対応中
		縦の木橋近くの山の斜面	山面をコンクリート吹きつけされているが、劣化してひび割れている。	対応を検討する。	県南広域本部	検討中
		縦の木橋過ぎのダム近く	山側に金網フェンスがされているが、フェンスがないところから落石の危険がある。	木を伐採し、倒木を撤去する。	県南広域本部	対応中
6	千丁小学校	八代鏡宇土線の歩道(千丁町古閑出工区)	児童が登下校時に利用する箇所であるが、車の交通量も多く、歩道が整備されておらず、危険な状況である。	歩道を新規に整備する。	県南広域本部	対応中
		八代鏡線の歩道(千丁町古閑出工区)	児童が登下校時に利用する箇所であるが、車の交通量も多く、歩道が整備されておらず、危険な状況である。	歩道を新規に整備する。	県南広域本部	対応中